田口地区防災計画

防災の基本
自分の命は自分で守る
自分達の地域は自分達で守る

田口地区

田口分館

田口自治会

田口地区自主防災組織

令和２年３月作成

＜　目　　　次　＞

１　目　的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

２　基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

３　地域特性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

４　現在までの取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
（1）田口地区災害・避難カードの作成
（2）防災備品の整備

５　指定避難所及び緊急避難場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

６　組織と役割分担・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

７　平常時の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

８　災害時の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

９　計画の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

＜資　料　編＞

命を守る・・・いろいろな備え・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
田口地区災害・避難カード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
田口地区防災備品一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

1　目的

この計画は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という隣保共同の精神と連帯感に基づき、田口地区内に、火災、地震、風水害等の大規模な災害が発生したとき、住民の安全とその被害を最小限にとどめるため、秩序ある行動がとれるよう定めるものである。

2　基本方針

防災対策は、住民が自らの命は自らで守る「自助」を実践したうえで、地域において互いに助け合う「共助」に努めるとともに、市など行政がこれらを補完しつつ「公助」を行うことを基本とする。

3　地域特性

田口地区は、富士山沿いに住宅が多く建ち、地震による山の崩落（崖崩れ）や、豪雨時における土石流による家屋の崩壊などの被害が発生する恐れがある。

また、平成３０年７月豪雨時には、肱川の氾濫などにより多くの家屋が浸水被害を受けた。

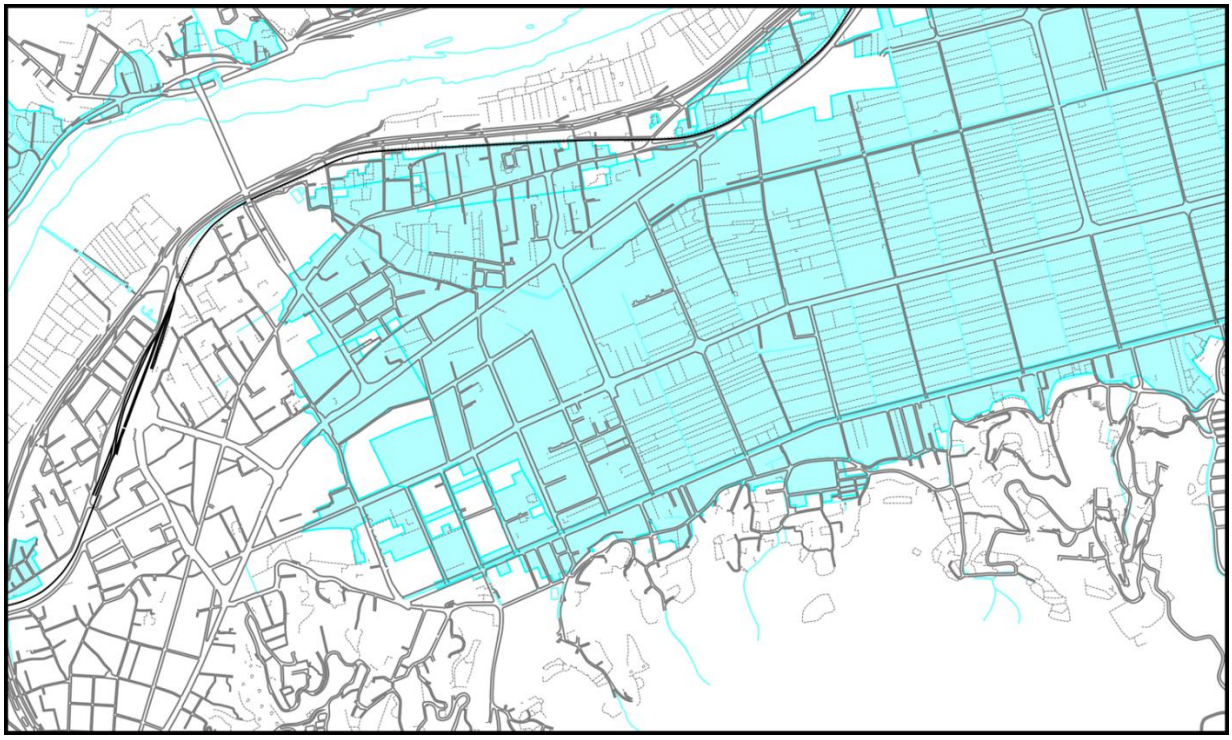
なお、田口地区は、伊方原子力発電所から３０ｋｍ圏内のＵＰＺ（緊急時防護措置準備区域）圏内にあり、原発事故を想定外とせず、適切な対応、避難等の対策をとれるよう備える必要がある。

田口地区各区における土砂災害（特別）警戒区域の指定状況

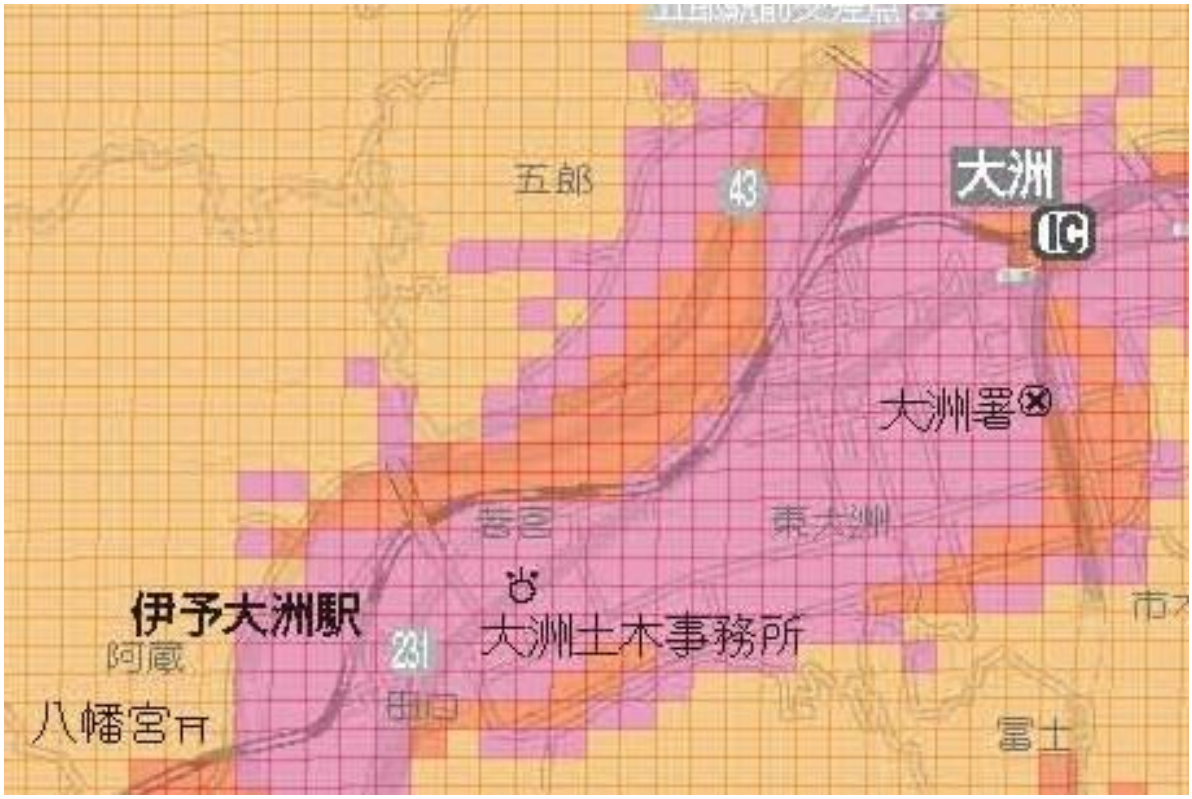
区	警戒状況	区	警戒状況
立岡	土石流	河内	急傾斜地、土石流
中ヶ市	急傾斜地、土石流	天満	土石流
山根	急傾斜地、土石流	神宮	急傾斜地、土石流
西岡	急傾斜地、土石流		

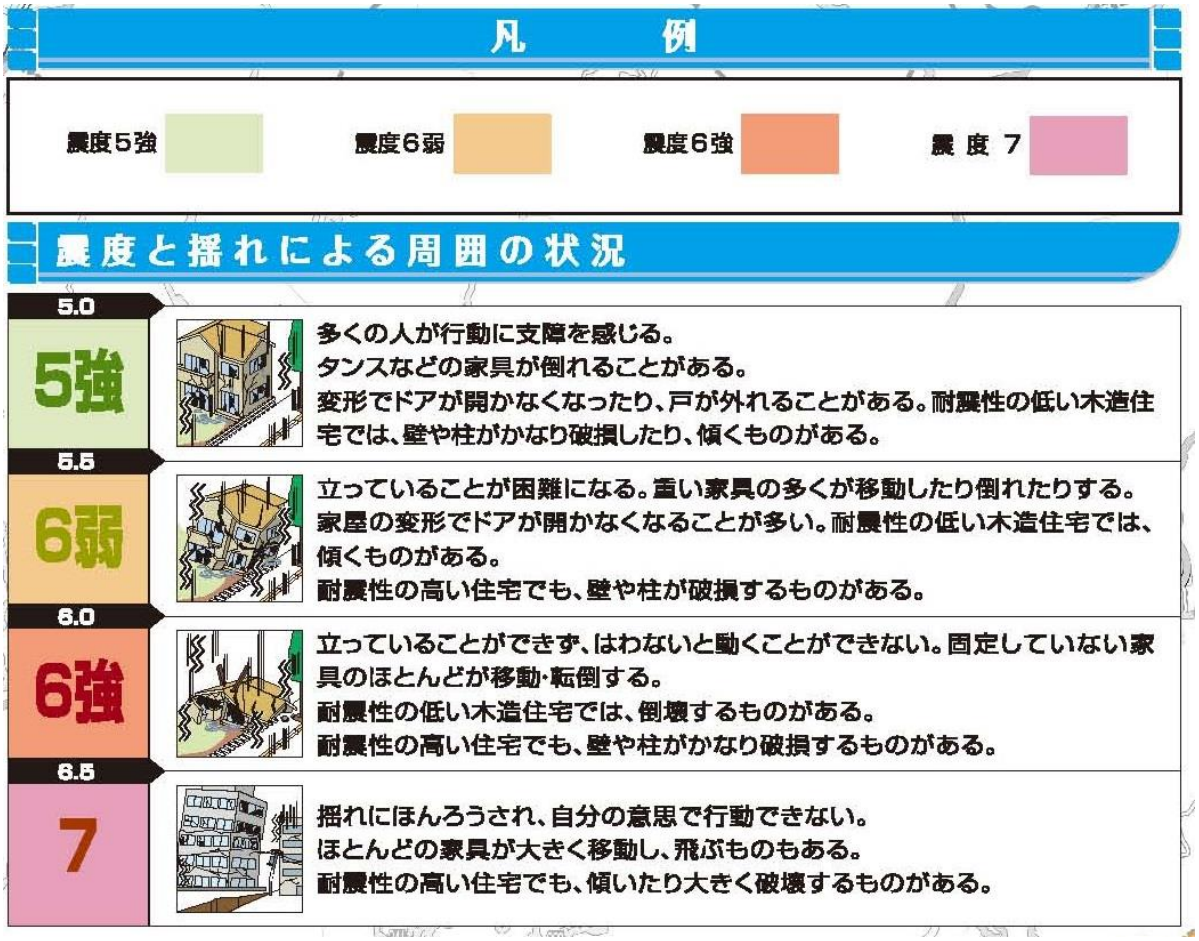
田口地区における土砂災害（特別）警戒区域指定箇所

平成３０年７月豪雨災害時の浸水状況

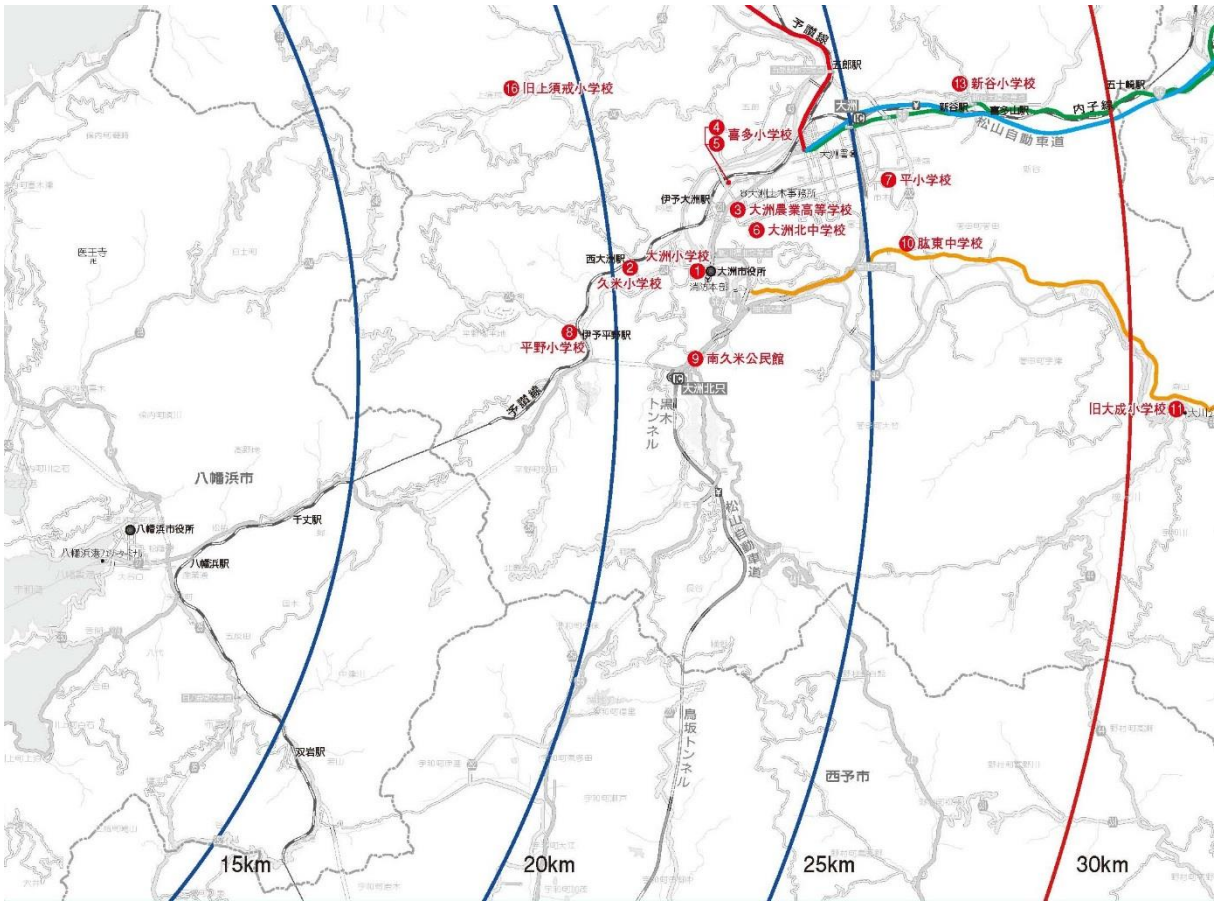


南海トラフ巨大地震被害想定





原子力災害避難区域図



避難ルート

一時集結所等から避難経由所までの経路は、伊方発電所からの風向等を考慮して、次の経路の中から最短(最速)の経路を選択し、防災行政無線等によりお伝えします。
なお、自家用車等で避難する場合は、燃料等の残量にご注意ください。

避難ルート①:主要地方道大洲長浜線＋国道378号＋国道56号→県道23号→松山市
避難ルート②:国道56号→県道23号→松山市
避難ルート③:高速道路＋国道33号→県道23号→松山市

避難等に関する情報は、防災行政無線のほか、テレビ・ラジオ・広報車・市ホームページ・災害情報メール等の複数の伝達手段によりお伝えします。
市民のみなさんは、情報に基づいて冷静に行動してください。

避難時に注意すること

避難指示が出たら、次のことに注意して避難を行ってください。
【戸締り】 ガスの元栓を閉め、ブレーカーを落とし、窓(カーテン、雨戸)やドアを閉め施錠してください。
【服　装】 帽子、マスク、長そで、長ズボン等を着用し、肌の露出を少なくしてください。また、放射性物質が付着した場合、着ていた衣類等を廃棄する場合がありますので、ご注意ください。

※一時集結所（安定ヨウ素剤配布場所）・・・大洲北中学校

4　現在までの取り組み

（1）田口地区災害・避難カード事業

田口地区は、令和元年度に災害・避難カード事業に取り組んだ。その取り組みにおける研修の中で、地域内の危険箇所や要支援者の把握を行うとともに、話し合いを行い、水害や土砂災害など、災害の種別によって避難場所が異なることが災害・避難カードを作成するうえでの課題となった。そこで、災害が発生する前に近隣住民で集結し、どこに避難するのか、また、誰を避難させるのかを話し合う「一時集合場所」を各地で設定し、地図に表示する災害・避難カードを作成することとした。

完成した災害・避難カード（防災マップＡ３版及び個人情報を記載できる名刺サイズ版）を各世帯に配布し、周知を図るとともに、防災マップの災害・避難カードについては、Ａ０版のものを作成し、肱北公民館田口分館に掲示し、誰でも防災マップを確認できるようにし、この事業の周知を図った。

※　作成した災害・避難カード（防災マップ版）は巻末資料に掲出

（2）防災備品の整備

食料品や救急用品、救助用品など各種防災備品の整備に努める。

※　田口地区防災備品一覧は巻末資料に掲出

5　指定避難所及び緊急避難場所

田口地区内における指定避難所、緊急避難場所等は次のとおり。

＜指定避難所＞

大洲北中学校	大洲隣保館
総合福祉センター	県立大洲農業高等学校

＜緊急避難場所＞

施設名称	洪水	土砂災害	高潮	地震	津波	大規模火災
県立大洲農業高等学校運動場		○	○	○	○	○
大洲北中学校運動場	○		○	○	○	○

＜一時避難場所＞

肱北公民館田口分館	各地区集会所

＜各区一時集合場所＞…巻末資料の災害・避難カード（防災マップ版）参照

6　組織と役割分担

自主防災組織とは、「自分たちの地区は自分たちで守る」ため、地域全員の一人ひとりの力を結集し、地域全員の力で、災害による被害を最小限にくい止め、防災のために結集する組織である。

田口地区自主防災組織は、次の各班をもって組織する。

①　本部班
②　情報班
③　災害応急対策班
④　復旧支援対策班
⑤　給食・給水班
⑥　避難所班

田口地区自主防災組織に次の役員を置く。

①　会長　　１名
②　副会長　　３名
③　班長　　各班１名
④　副班長　　各班若干名

田口地区自主防災組織役員は次の役職をもって充てる。

①　会長	田口自主防災会長		
②　副会長	田口地区総代、田口分館長及び行政連絡部会長		
③　班長	本部班	田口地区総代	
	情報班	田口行政連絡部会長	
	災害応急対策班	消防団肱北分団第６部長	
	復旧支援対策班	防災士	
	給食・給水班	食改田口支部長	
	避難所班	民生児童委員	
④　副班長	本部班	田口地区副総代	
	情報班	田口分館主事	
	災害応急対策班	消防団肱北分団第６部班長	
		民生児童委員代表	
	復旧支援対策班	安全協会田口班支部長	
		野菜出荷支部長	
	給食・給水班	ＪＡ女性田口支部長	
		愛護班役員	
		分館利用団体女性協議会	
	避難所班	田口行政連絡部副部会長	

田口地区自主防災組織図（R1．7．1）

大洲市防災対策本部
消防本部

田口地区自主防災組織

＜本部＞

会　長	自主防災組織会長
副会長	自治会会長
副会長	分館長
副会長	行政連絡部会長

＜本部班＞

班長	消防団第６部長　行政連絡部会長　防災士
副班長	自治会副会長　分館主事　安全協会部会長
副班長	野菜出荷支部長

情報班

班　長　行政連絡部会長
副班長　分館主事
〃　地区副総代
構成団体　区長会
　　地区役員
協　力　アマチュア
　　無線クラブ

災害応急対策班

班　長　消防団第６部長
副班長　安全協会部会長
構成団体
　　肱北分団第６部団員
　　安全協会田口部会
　　分館利用団体
協　力　地元管工事等業者

復旧支援対策班

班　長　防災士
副班長　野菜出荷支部長
〃　防災士
構成団体
　　民生委員
　　野菜出荷協議会
　　明日の田口を考える会
協　力　地元建設業者

給食・給水班

班　長　食改田口支部長
副班長　ＪＡ女性支部長
〃　女性協議会
〃　愛護班長
構成団体
　　食改田口支部
　　ＪＡ女性部田口支部
　　田口愛護班
　　分館利用団体

避難所班

市立大洲北中学校
大洲隣保館
（予備）田口分館
　　各地区集会所

見守り推進員
分館利用団体

協　力　地元医師団

地域住民　〈協力団体アマチュア無線クラブ　地元建設業者　地元菅工事等業者　地元医師団〉

田口地区自主防災組織班別役割分担

区　分	平　常　時　の　活　動	災　害　時　の　活　動
本部班	○　気象情報の把握（警報発表時） ○　防災事業の推進 ○　地区防災計画等の見直し	○　本部対応
情報班	○　防災知識の普及 ○　自主防災組織の招集計画 ○　災害発生危険箇所の把握 ○　要支援者の把握 ○　広報活動 ○　情報収集伝達訓練	○　各班の動員 ○　被災情報の収集・伝達・広報活動 ○　消防機関への通報 ○　地区住民への支援要請 ○　本部への状況報告 ○　避難情報の伝達
災害応急対策班	○　初期消火、応急手当等の訓練 ○　資機材の調達・整備の検討 ○　避難路（避難所）の点検	○　初期消火 ○　救出・救護・応急手当活動 ○　消防機関への通報 ○　避難誘導
復旧支援対策班	○　避難場所の周知と現状の把握 ○　個人備蓄の啓発活動 ○　資機材、技術者との連携検討 ○　仮設トイレ対策の検討	○　物資需要の把握・分配 ○　応急修理の手伝い ○　衛生対策 ○　防犯巡回活動
給食給水班	○　備蓄食料・水の点検 ○　ガス・コンロ等の点検 ○　炊き出し必要資材の確認 ○　個人備蓄の啓発活動	○　炊き出し活動 ○　給水活動
避難所班	○　避難所用備品の管理	○　避難所の開設 ○　避難所運営支援

7　平常時の活動

災害の発生を完全に防ぐことは不可能であることから、「災害は必ず起こる」という想定のもと、できるだけその被害を最小化し、被害の迅速な回復を図る「減災」の考え方を基本として、次に掲げる取り組みを行う。

（1）防災に関する知識の普及、啓発
（2）地域の災害危険箇所の把握
（3）防災訓練及び研修の実施
（4）災害発生時における防災活動や他組織への連携、防災組織の編成、任務分担等に係る調整
（5）防災資機材等の整備
（6）人材の育成
（7）その他目的達成のために必要な事項

8　災害時の活動

発災時の災害対応は混乱を極めることが想定され、災害の種類や状況に応じて「誰が・何をすべきか」、消防団や行政との連携はどうすべきかなどの体制等を明確にし、個々の取り組みはもとより、地域全体で被害の軽減に向けて次に掲げる取り組みを行う。

（1）情報収集・伝達活動
（2）避難誘導活動
（3）救出救護活動
（4）出火防止及び初期消火活動
（5）避難所開設・運営
（6）給食給水（炊き出し等）
（7）避難行動要支援者等の避難支援
（8）他組織やボランティア団体との連携

9　計画の見直し

本計画を実行性のあるものとするため、必要に応じ見直しを行う。

命を守る・・・いろいろな備え

＊　いざという時、災害・避難カード（名刺サイズ版）を首にかけて避難する
＊　お一人暮らしの方は「安心見守りカード」を冷蔵庫の中に記入して入れておき、冷蔵庫のドアの前にシールを貼っておく
＊　災害が起こった時のことを家族でしっかり話し合う
　身の守り方
　家族がバラバラになった時の合流方法
　連絡方法（複数）
　役割分担
　安全な避難経路（複数）
　避難場所の確認

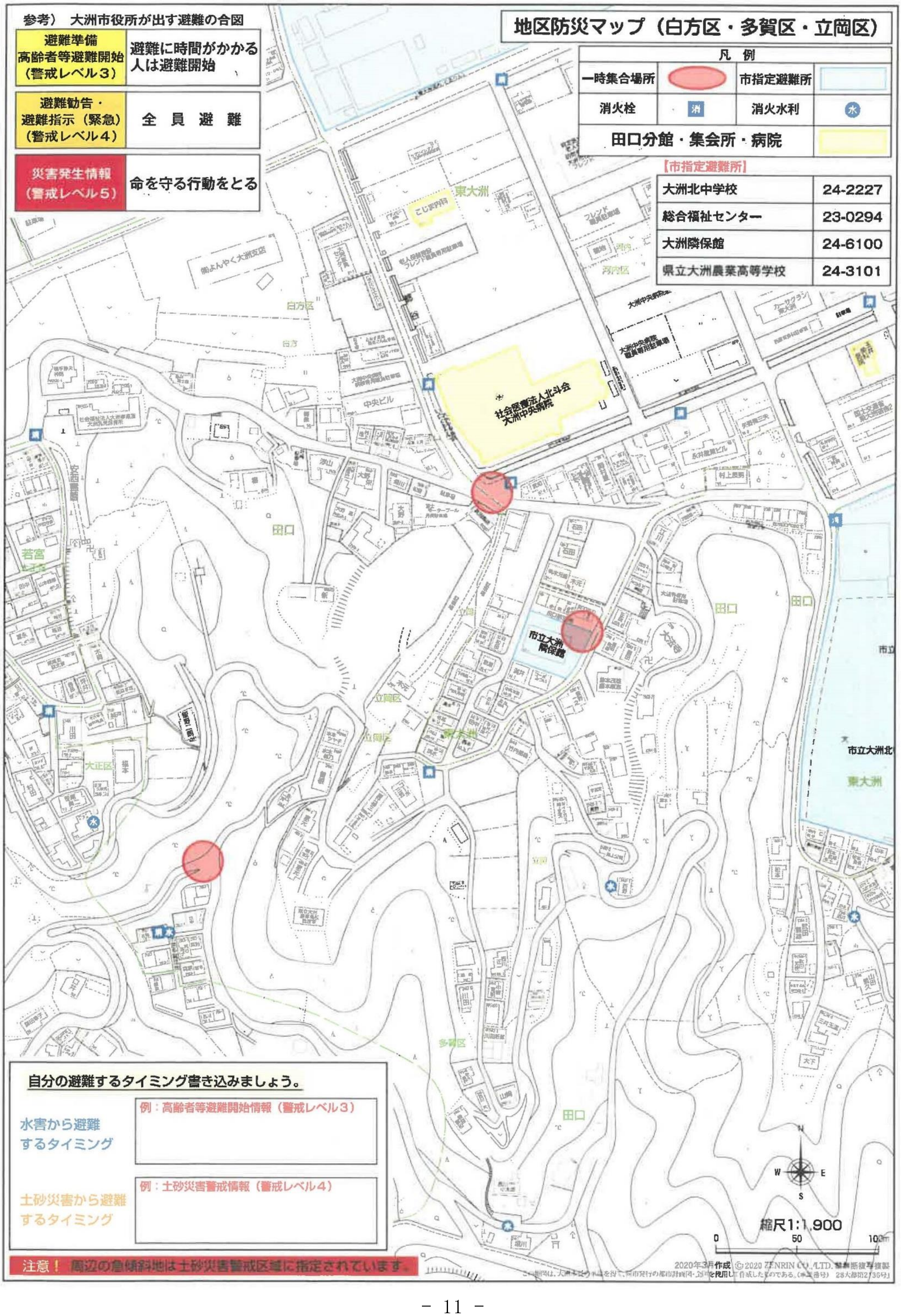
＊　非常持ち出し袋は必ず一人ずつ用意しておく
（一人ひとり必要なものは違う）
＊　常備薬、お薬手帳、貴重品
＊　家庭内備蓄（外から持ち出せる場所に）
＊　備蓄食料（７日分（最低３日分））
＊　ご近所との顔の見える関係
＊　災害情報サービスに登録
＊　家の耐震化
＊　部屋の安全、家具の転倒防止
＊　ガラスの飛散防止
＊　家の周囲の安全
＊　防災訓練への参加
＊　地域の危険箇所の確認
＊　各区長さんは、警戒レベル３以上の発令があれば拡声器で避難集合場所に皆を集める

生死にかかわる持病のある人
かかりつけ医・支援先の連絡先を知っておく

・食物アレルギー　　・人工透析　　・排泄障害者
・難病　　・在宅酸素を使用している人など

＊　個別に必要なものは備蓄する

＊　緊急時に備え、常に車のガソリンは満タンにしておくことが大切。

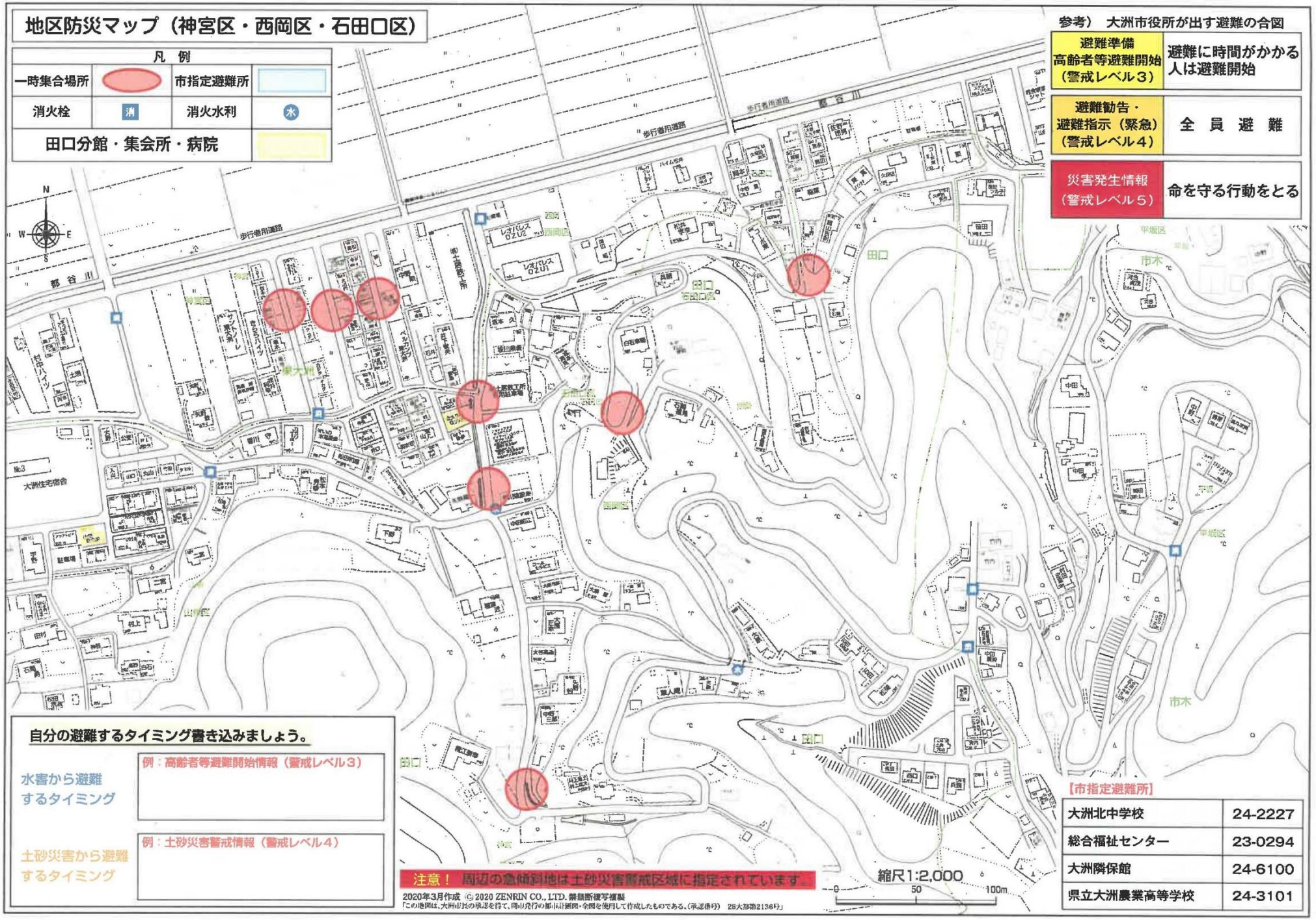

参考）大洲市役所が出す避難の合図
避難準備 高齢者等避難開始（警戒レベル３） 避難に時間がかかる人は避難開始
避難勧告・避難指示（緊急）（警戒レベル４） 全員避難
災害発生情報（警戒レベル５） 命を守る行動をとる
地区防災マップ（白方区・多賀区・立岡区）
凡例
一時集合場所
市指定避難所
消火栓
消火水利
田口分館・集会所・病院
【市指定避難所】
大洲北中学校 24-2227
総合福祉センター 23-0294
大洲隣保館 24-6100
県立大洲農業高等学校 24-3101
東大洲
白方区
河内区
社会医療法人北斗会 大洲中央病院
中央ビル
田口
立岡区
市立大洲隣保館
大正区
多賀区
市立大洲北中
自分の避難するタイミング書き込みましょう。
水害から避難するタイミング
例：高齢者等避難開始情報（警戒レベル３）
土砂災害から避難するタイミング
例：土砂災害警戒情報（警戒レベル４）
縮尺1:1,900
0 50 100m
注意！ 周辺の急傾斜地は土砂災害警戒区域に指定されています。
2020年3月作成 ©2020 ZENRIN CO., LTD.

地区防災マップ（神宮区・西岡区・石田口区）

凡　例			
一時集合場所		市指定避難所	
消火栓	消	消火水利	水
田口分館・集会所・病院			

参考）　大洲市役所が出す避難の合図

避難準備 高齢者等避難開始 （警戒レベル３）	避難に時間がかかる人は避難開始
避難勧告・ 避難指示（緊急） （警戒レベル４）	全　員　避　難
災害発生情報 （警戒レベル５）	命を守る行動をとる



自分の避難するタイミング書き込みましょう。

水害から避難するタイミング	例：高齢者等避難開始情報（警戒レベル３）
土砂災害から避難するタイミング	例：土砂災害警戒情報（警戒レベル４）

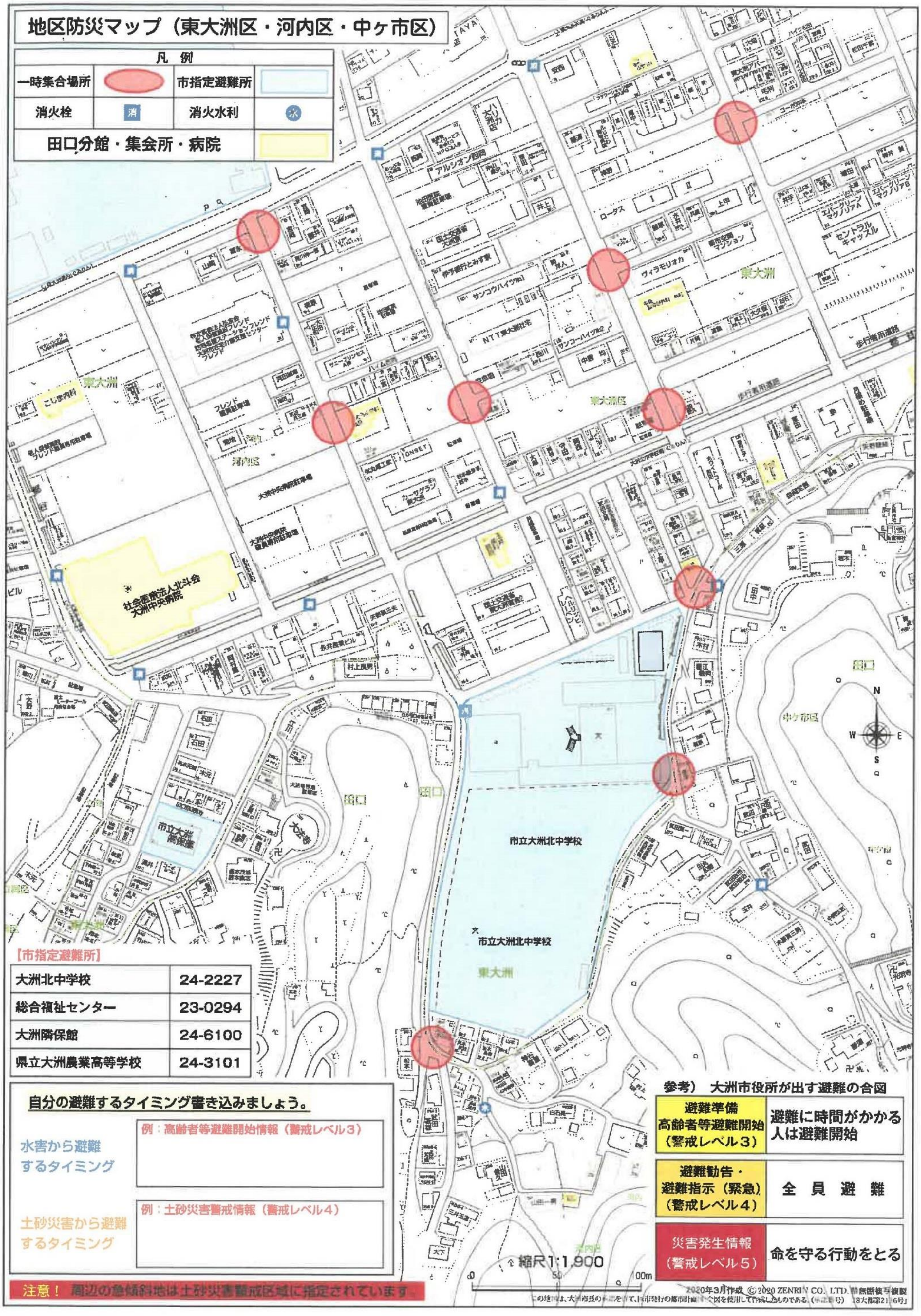
注意！　周辺の急傾斜地は土砂災害警戒区域に指定されています。

【市指定避難所】

大洲北中学校	24-2227
総合福祉センター	23-0294
大洲隣保館	24-6100
県立大洲農業高等学校	24-3101

2020年3月作成 © 2020 ZENRIN CO., LTD. 禁無断複写複製
「この地図は、大洲市長の承認を得て、同市発行の都市計画図・全図を使用して作成したものである。（承認番号）　28大都第2136号」

地区防災マップ（東大洲区・河内区・中ヶ市区）



凡例			
一時集合場所	（赤丸）	市指定避難所	（水色）
消火栓	消	消火水利	水
田口分館・集会所・病院	（黄色）		

【市指定避難所】

大洲北中学校	24-2227
総合福祉センター	23-0294
大洲保健所	24-6100
県立大洲農業高等学校	24-3101

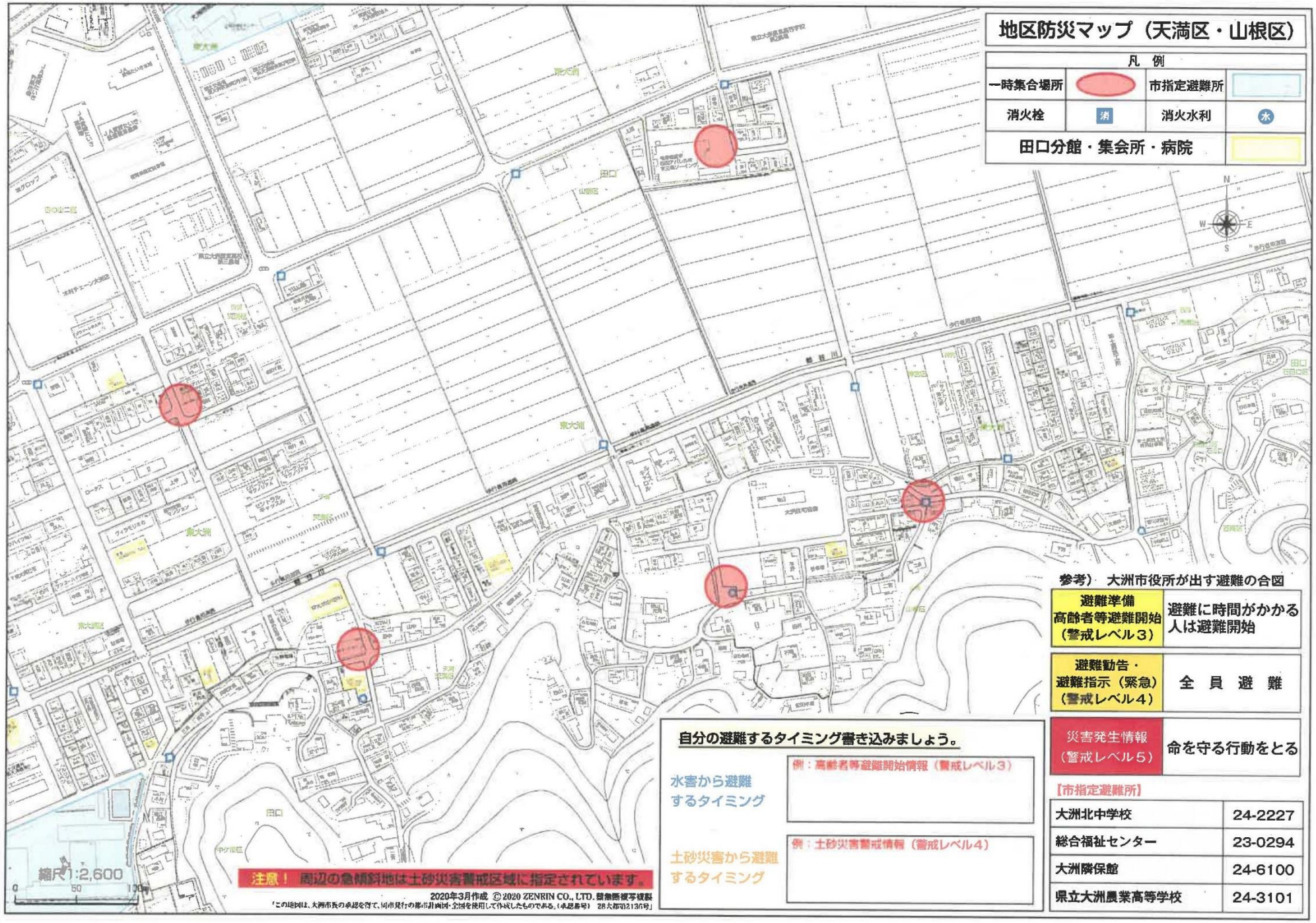
自分の避難するタイミング書き込みましょう。

水害から避難するタイミング	例：高齢者等避難開始情報（警戒レベル３）
土砂災害から避難するタイミング	例：土砂災害警戒情報（警戒レベル４）

参考）大洲市役所が出す避難の合図

避難準備 高齢者等避難開始 （警戒レベル３）	避難に時間がかかる人は避難開始
避難勧告・ 避難指示（緊急） （警戒レベル４）	全員避難
災害発生情報 （警戒レベル５）	命を守る行動をとる

注意！ 周辺の急傾斜地は土砂災害警戒区域に指定されています。


地区防災マップ（天満区・山根区）
凡　例
一時集合場所
市指定避難所
消火栓
消
消火水利
水
田口分館・集会所・病院
N
W
E
S
縮尺 1:2,600
0
50
100m
注意！　周辺の急傾斜地は土砂災害警戒区域に指定されています。
2020年3月作成 ©2020 ZENRIN CO., LTD. 複製禁止
「この地図は、大洲市長の承認を得て、同市発行の都市計画図・公図を使用して作成したものである。（承認番号）　28大都第2136号」
参考）　大洲市役所が出す避難の合図
避難準備
高齢者等避難開始
（警戒レベル３）
避難に時間がかかる人は避難開始
避難勧告・
避難指示（緊急）
（警戒レベル４）
全　員　避　難
災害発生情報
（警戒レベル５）
命を守る行動をとる
自分の避難するタイミング書き込みましょう。
水害から避難するタイミング
例：高齢者等避難開始情報（警戒レベル３）
土砂災害から避難するタイミング
例：土砂災害警戒情報（警戒レベル４）
【市指定避難所】
大洲北中学校　24-2227
総合福祉センター　23-0294
大洲隣保館　24-6100
県立大洲農業高等学校　24-3101

大洲市　田口地区「災害・避難カード」オモテ　1人1枚

点線をはさみで切って使用しましょう。（6人分）

「災害・避難カード」ーわたしの情報

ふりがな 名　前			
性　別		血液型	
生年月日			
住　所			
電話番号			
留意事項	持病、飲んでいる薬など		

避難時は、このカードを持って行く！

「災害・避難カード」ーわたしの情報

ふりがな 名　前			
性　別		血液型	
生年月日			
住　所			
電話番号			
留意事項	持病、飲んでいる薬など		

避難時は、このカードを持って行く！

「災害・避難カード」ーわたしの情報

ふりがな 名　前			
性　別		血液型	
生年月日			
住　所			
電話番号			
留意事項	持病、飲んでいる薬など		

避難時は、このカードを持って行く！

「災害・避難カード」ーわたしの情報

ふりがな 名　前			
性　別		血液型	
生年月日			
住　所			
電話番号			
留意事項	持病、飲んでいる薬など		

避難時は、このカードを持って行く！

「災害・避難カード」ーわたしの情報

ふりがな 名　前			
性　別		血液型	
生年月日			
住　所			
電話番号			
留意事項	持病、飲んでいる薬など		

避難時は、このカードを持って行く！

大洲市　田口地区「災害・避難カード」　ウラ　1人1枚

点線をはさみで切って使用しましょう。（6人分）

家族（頼りになる人）の緊急連絡先

氏名	連絡先（職場・携帯など）

電話がつながらないときは、171（災害用伝言ダイヤル）

※音声説明あり

- 自分の居場所を伝える　録音「1」
- 家族の居場所を調べる　再生「2」

家族（頼りになる人）の緊急連絡先

氏名	連絡先（職場・携帯など）

電話がつながらないときは、171（災害用伝言ダイヤル）

※音声説明あり

- 自分の居場所を伝える　録音「1」
- 家族の居場所を調べる　再生「2」

家族（頼りになる人）の緊急連絡先

氏名	連絡先（職場・携帯など）

電話がつながらないときは、171（災害用伝言ダイヤル）

※音声説明あり

- 自分の居場所を伝える　録音「1」
- 家族の居場所を調べる　再生「2」

家族（頼りになる人）の緊急連絡先

氏名	連絡先（職場・携帯など）

電話がつながらないときは、171（災害用伝言ダイヤル）

※音声説明あり

- 自分の居場所を伝える　録音「1」
- 家族の居場所を調べる　再生「2」

家族（頼りになる人）の緊急連絡先

氏名	連絡先（職場・携帯など）

電話がつながらないときは、171（災害用伝言ダイヤル）

※音声説明あり

- 自分の居場所を伝える　録音「1」
- 家族の居場所を調べる　再生「2」

家族（頼りになる人）の緊急連絡先

氏名	連絡先（職場・携帯など）

電話がつながらないときは、171（災害用伝言ダイヤル）

※音声説明あり

- 自分の居場所を伝える　録音「1」
- 家族の居場所を調べる　再生「2」

田口地区防災備品　(No-1)

令和2年3月現在

区　分	品　　目	数量	購入日	備　　考
食料品	水(500ml)24本入り 水(20L)コック付き	5箱 5箱	31年2月 〃	2024・2月 〃
	五目飯(30袋入り)	3箱	〃	〃
	カレーライス(30袋入り)	5箱	〃	〃
	携帯おにぎり(50袋入り	2箱	〃	〃
	ビスケット(60食入り)	2箱	〃	〃
	乾パン(60食入り)	2箱	〃	〃
	飲料水(500ml) (2L)	350 88	29年8月 〃	防災センター(若宮)保管 (大洲市より)補助 2022年11月
	アルファ米	87食	〃	〃
	備蓄パン	87缶	〃	〃
	ビスケット	87缶	〃	〃
	乾パン	87缶	〃	〃
救急用品	救急箱(50人分用)	2箱	23年	大洲市補助(年1回点検)
救助用品	担架四つ折り	1	23年	
	レスキーセット　　2 セット　24年 (内容) ハンマー、2　・バール、2　・クリッパー、2　・ロープ10m×2、・のこ、1 スコップ、1　・ツルハシ、1　・カッパ、1　・保護めがね、1　・マスク、2　革手袋、2			
	二段はしご	1	24年	
	先丸スコップ	5	28年	
	先角スコップ	2	〃	
	ガンズメ	5	〃	
	てみ	5	〃	
	しょうせん棒	1	〃	

田口地区防災備品　(No-2)

令和2年3月現在

救助用品	一輪車ノーパンク	3	28年	
	脚立170cm	2	〃	
	メガホン	11	31年	各区長に」配布
	汚物用水中ポンプ	1	R2年3月	北中学校防災倉庫
	水中ポンプ用ホース	1	〃	〃
	ハンディキャンパー	1	26年	折りたたみリヤカー
	LEDヘッドライト	5	28年	
	LEDランタン	3	〃	
	懐中電灯	5	〃	
情報連絡用	トランシーバー	3	26年	
	メガホン	3	23年	大洲市補助
	投光器セット	2	23・26年	〃 北中学校防災倉庫
	発電機(ホンダ)	2	〃	〃 〃
	電工ドラム	2	〃	〃 〃
	懐中電灯	20	23年	大洲市補助
	ラジオ	1	28年	
	電池　単2・単3・単4	40・各60	28年	
	石油ストーブ	2	28年	
	灯油　・　灯油缶	1	28年	
活動備品	ヘルメット	30	23年	大洲市補助
	軍手(10×12)	120	28年	
	散水ホース	1	〃	
	雨合羽　(L)	5	〃	
	バケツ　(金物用)	5	〃	
	テント　(1．5×2間)	1	23年	大洲市補助

田口地区防災備品　(No-3)

令和2年3月現在

活動備品	防水シート(360×540)	20	23年	大洲市補助
	ローソク	20	28年	
	灯油ホース	1	〃	
	ブルーシート	20	R2年3月	北中学校防災倉庫
	簡易テント	4	〃	
給食・給水用品	炊き出し用釜(C型)	2	23年	大洲市補助
	湯飲み	300	25年	
	茶碗	250	〃	
	紙コップ・紙皿	2500	R2年3月	
	割り箸	500	〃	
	カセットコンロ	5	28年	
	カセットガス	15	〃	
	平釜(160ℓ)	1	26年	
	実用鍋(33cm)	2	31年	
	やかん(8ℓ)	2	〃	
	ガス炊飯器(5升焚き)	1	〃	
衛生用品	トイレ凝固剤	200	28年	
	トイレゴミ袋	200	〃	
	トイレ手袋	200	〃	
	ティッシュペーパー	10	〃	
	簡易トイレ	1	26年	北中学校防災倉庫
	段ボール組み立て洋式トイレ	5	30年2月	
	プラスティック　〃	5	〃	
	和式型トイレ	3	〃	
	トイレ用仮テント	5	〃	

田口地区防災備品　(No-4)

令和2年3月現在

衛生用品	圧縮セット(汚物)	1	30年2月	
	トイレットペーパー	24ロール	〃	
	毛布	20	〃	北中学校防災倉庫
	婦人・高齢者用品	23	R2年3月	生理用品・おむつ他
	赤ちゃん用品	4	〃	おむつ・おしりふき他